

順天堂大学練馬病院ニュース



地域の皆さまに愛される
高機能病院として
がんばります。
何なりとご相談ください。

練馬病院HP



順天堂大学練馬病院 開院20周年祝賀会開催

総務課

2005年に開院してから、満20年を迎えた2025年7月1日(火)に「開院20周年記念祝賀会」を練馬区にありますホテルカデンツァ東京にて開催いたしました。当日は前川耀男練馬区長、上野ひろみ区議会議長をはじめ多くの行政関係や医師会・医療機関の皆さま、また学校法人順天堂からは小川秀興理事長や新井一理事長補佐、6附属病院の院長など多数の方々にご臨席賜りました。

宮野武名誉院長の乾杯の発声の後歓談となり、最後は医学部アカペラ部卒業生と教職員一同で校歌を声高らかに歌いました。

今後も地域医療の中心病院として周辺医療機関との連携を強固なものとし、安全で高度な医療の提供をすべく効率的病院システム作りを進めてまいります。「チーム練馬」への更なるご指導ご鞭撻をお願いいたします。



教職員集合写真



順天堂大学校歌斉唱

令和7年度消費者支援功労者表彰について

総務課

このほど当院の救急・集中治療科教授 杉田学副院長が消費者支援功労者表彰において「内閣府特命担当大臣表彰」を受けました。

これは、消費者利益の擁護および増進を図るため、消費者支援活動に顕著な功績のあった個人または団体・グループを表彰する制度であり、順天堂大学練馬病院が請け負っている国民生活センターの事故症例収集事業への長年の貢献と杉田副院長の中毒学会理事としての活動が評価された結果でした。

今後とも当院は、杉田副院長とともに職員全員で消費者庁に協力してまいります。



石破茂総理大臣(中央)と杉田副院長(後列右より2番目)
消費者ホットライン188 イメージキャラクター「イヤヤン」(左)

消費者ホットライン188イメージキャラクター「イヤヤン」

イヤヤン(写真左)は「泣き寝入りは超いやや!」が口癖の蝶々。
全国を旅して危険な製品でケガをした人や強引な勧誘に困っている人を見かけると、消費者ホットライン188を教えています。188にダイヤルし、問題を解決出来た人が、蝶のように羽ばたく姿を見るのが大好きです。

彫像寄贈 重田 恵美子 様より

彫刻家 重田恵美子様（日本美術家連盟会員、二紀会審査委員）より彫像を2作品ご寄贈いただきました。

1号館ならびに2号館のエントランス前に設置し、当院の新たなモニュメントとなりました。

Tomorrow -幸せのなる木
2022年二紀展 文部科学大臣賞



1号館エントランス前で浦尾院長と



2号館エントランス前

しげた えみこ 重田 恵美子氏 プロフィール

女子美術大学造形学部卒。彫刻家であり、ジュエリーデザイナーとしても活躍しています。両分野で卓越した才能を発揮し、多くの展覧会や公共プロジェクトを通じてその作品を広く発表しています。

Interview

特定認定看護師・ 特定行為研修修了看護師

特定行為研修修了看護師
もりた まいこ
森田 麻衣子さんに
インタビューしました!



当院では、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する**特定認定看護師**(日本看護協会認定)と、「特定行為に係る看護師の研修制度(厚生労働省)」を修了し、医師の指示を待たずに手順書に基づき、一定の診療補助を行うことができる**特定行為研修修了看護師**が活動しています。

お仕事の内容を教えてください

集中治療室の重症患者さん・ご家族のケアを行っています。生命の危機にある患者さんが対象のため、24時間状態の確認を行い、小さな変化を見逃さないようにしています。医師と連携し迅速に対応しながら、診療の一部を担っています。



普段注意していることはなんですか?

自分の行っている看護が患者さんやご家族にとって最善の選択肢かどうかを常に自問するようにしています。知識や技術の向上が必要だと考えており、常に新しい情報を収集できるようにアンテナを張っています。

特定行為研修修了看護師を目指したきっかけを教えてください

救急・集中治療の現場で、病態変化に迅速に対応できる特定行為看護師の重要性を実感しました。患者さんの苦痛を最小限に抑え、早期回復へ繋げるための知識と技術を習得し、診療の一翼を担うことを目指して研修を受講しました。

患者さんにひとこと!

私たちは患者さんやご家族のどんな小さな不安にもお応えしたいと考えております。是非皆様のお気持ちをお聞かせください。



臨床検査のディープな世界

臨床検査科 中村 香代子

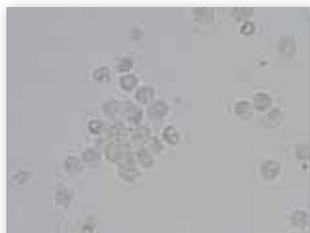
今回は、皆さんも一度は経験がある「尿検査」について
ご紹介したいと思います

▶「尿沈渣(にょうちんさ)」って知っていますか？

尿(おしっこ)を遠心分離器という機械で回して、おしっこに含まれる「小さな成分」だけを集めて、顕微鏡で見る検査です。ふつうは目に見えないけれど、尿の中には血液の成分や細菌、結晶などが入っていることがあります。それを見ることで、腎臓や膀胱など尿の通り道の病気を見つける手がかりになります。

▶ 顕微鏡で見るとこんなものが見えます

成分	どのようなときにみられるか
赤血球	尿路や腎臓からの出血(血尿)
白血球	感染や炎症のサイン(膀胱炎など)
上皮細胞	たくさんある場合は腎臓、膀胱の状態をチェック
円柱(えんちゅう)	腎臓の病気があるときに見られます
細菌	尿路感染症の可能性
結晶	尿路結石の原因となります



白血球



尿酸結晶



ろう様円柱

写真：順天堂大学医療科学部臨床検査学科 宿谷賢一教授よりご提供

Interview 救急救命士

今回は当院で働く救急救命士
篠崎 一貴さん
お仕事内容について
教えてもらいました!

救急救命士とは どのような資格ですか?

救急車で事故や急病の現場に行き救命処置を行ったり、病院内で患者さんに対して医療処置を行う救急の専門職です。

お仕事の内容を 教えてください

救急隊からの患者搬送依頼の電話対応、医師の指示を受け患者さんへの点滴等の処置、他の病院への救急車で患者さん搬送です。

普段注意していることは?

一つ一つの処置、対応をミスなく確実にいき、患者さんが安全、安心して治療できる環境づくりに努めています。

患者さんにひとこと!

病院で働く救急救命士は認可されてまだ日が浅いですが、医療スタッフの一員として患者さんに寄り添い、認知されるよう尽力いたします。



現場で対応している救急・集中治療科の
常勤救命士のみなさん
(左から) 船山 咲実さん、廣田 恵典さん、
竹内 保男さん

順天堂大学医学部附属練馬病院・練馬区共催 公開講座 「知っておきたい健康医学」

地域医療連携室

毎回土曜日14時から会場+Web(Zoomウェビナー)で開催

順天堂大学練馬病院の区民健康医学講座は年間11回(8月は休会)開催しています。お蔭さまで、多くの方にご視聴いただき大変好評をいただいております。今後も皆さまからのご意見を参考にしながら、よりよい講座を企画してまいります。

10/18
Sat.

脳神経内科

講師：医師 下 泰司

演題：脳を守る！脳神経内科医からの
健康アドバイス

11/29
Sat.

耳鼻咽喉科・頭頸科

講師：医師 角田 篤信

演題：健康で長生きのために・・・
耳鼻咽喉科でお役に立てること

12/20
Sat.

総合診療・性差科

講師：医師 福井 由希子

演題：高齢者が接種すべきワクチンの話

お申込み方法など詳細につきましては、病院内の掲示や病院ホームページ、区報・町内にある公設掲示板をご確認ください。練馬区外の方でもご参加いただけます。皆さまのご視聴をお待ちしております。



順天堂大学医学部附属練馬病院
広報誌「順天堂大学練馬病院ニュース」

第94号 2025.10

編集・発行 地域医療連携室

〒177-8521 東京都練馬区高野台3-1-10

電話 03-5923-3111

URL <https://hosp-nerima.juntendo.ac.jp>



順天堂練馬病院
ホームページ